

Press Release

報道関係者各位

<開催告知ご協力をお願い>



2017年5月

今年は、主催者 ラテン文化センター ティエンポの設立 20 周年記念 !!

第 21 回 イスラ・デ・サルサ ワールドビートフェスティバル

今年も能古島キャンプ村での開催決定!

ラテン文化センター ティエンポが設立初年から毎年夏に開催している文化交流フェスティバル「イスラ・デ・サルサ」。昨年の 20 回記念に続き、団体設立 20 周年という記念の回となる今年は、8月26日(土)、27日(日)の2日間、能古島キャンプ村での開催が決定しました。

姪浜からフェリーに乗ること 10 分。木々のトンネルを抜けるとたくさんの椰子の木に囲まれたステージ。ステージでは国内外のトップレベルのミュージシャンやダンサー達と観客がひとつになり、老いも若きも、男も女も、子供も大人も、日本人も外国人も誰もがリズムにあわせて自然と踊りだす。まるでカリブ海にいるかのように錯覚させる“異空間”。

ビーチではバナナボートに絶叫する人、のんびりと日光浴を楽しむ人、ラテンの味を堪能する人、ライブに熱狂する人、生演奏で存分にダンスを満喫する人……。それぞれの楽しみ方を満喫している。そこは夏の2日間だけ出現する「サルサの島(イスラ・デ・サルサ)」。

今年も Paco Renteria (メキシコ)、Almoraima (イタリア)、Rijchary (ペルー) など「ワールドビートフェスティバル」のサブタイトルに相応しい多彩なジャンルのアーティストが集結し、ラテン音楽ファンだけでなく、より幅広い層の方々に楽しんでもらえるプログラムを予定しています。また、開場時間を 11 時に早め、丸 1 日フェスティバルを楽しんでいただけるようになりました。この 2 日間、より多くの方に音楽・ダンス・食・芸術を介した異文化交流を体験していただけたら、と願っております。つきましては、開催告知のご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



開催概要:

- タイトル: 第21回 イスラ・デ・サルサ ワールドミュージックフェスティバル 2017
- 開催日: 2017年 8月 26日(土)、27日(日) 開場11:00 開演13:00 終演20:00 ※ 時間は現在調整のため、変更になる可能性があります。
- 場所: 能古島キャンプ村 (福岡県福岡市西区能古1624)
- 前売券: 1日券 3,800円 ・ 両日券 7,000円 ※ 小学生以下無料 (但し、保護者同伴)
※ 中・高・大学生: 1日券 1,800円 ※ シニア(65歳以上)、障がい者、外国国籍者割引: 1日券 2,800円
※ 夫婦割引 (1枚の前売券でご夫婦入場可)
- チケット取扱い: チケットぴあ、ローソンチケット、イープラスなどプレイガイドにて6/1 (木)より全国発売
- 主催: 特定非営利活動法人ティエンポ・イベロアメリカノ
- 共催: ラブエフエム国際放送株式会社
- 協力: のこのしまアイランドパーク、能古島キャンプ村
- 後援: 文化庁、福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会、公財) 福岡観光コンベンションビューロー、株式会社エフエム福岡 (申請中)

イスラ・デ・サルサとは?

「イスラ・デ・サルサ (サルサの島)」というタイトルには音楽やダンスのジャンルとして知られる「サルサ」と、スペイン語本来の語意「ソース・ドレッシング」、この二つの「サルサ」の意味が込められています。ジャンル・国籍・人種・世代などの壁を越えたボーダーレスなマインドで、「サルサ」をはじめとした様々なジャンルの音楽やダンス、文化を体で感じながら、お互いの違い、持ち味を理解する。そして、ドレッシングを作るように互いのスパイス、旨みを混ぜ合わせてみたら。。。きっと新しい何かが生まれるはず! そう、カリブ海の様々なリズムが混ざり合い「サルサ」という新しいジャンルが誕生したように。特定非営利活動法人ティエンポ・イベロアメリカノが1997年から毎年8月に開催しているこの「イスラ・デ・サルサ」は、そのようなコンセプトを持った異文化交流のフェスティバルです。

お問い合わせ



担当: 近藤 (こんどう) ・ 稲津 (いなづ)

Tel: 092-762-4100 / Fax: 092-762-4104

E-mail: isla@tiempo.jp / www.isla-de-salsa.jp

〒810-0041 福岡市中央区大名 1-15-11 Daimyo11511ビル 3F